

令和 7 年度 学習の手引き

教科名	地理歴史科	年次	2学年	使用教材 わたしたちの歴史 日本から世界へ(山川出版社) わたしたちの歴史 日本から世界へノート(山川出版社)
科目名	歴史総合	必修		
		単位	2	

科目の目標

1. 近現代の歴史の諸事象について、世界の中の日本を広い視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
2. 近現代の歴史に関わる事象の意味や意義、特色について、時期や年代、推移、現在とのつながりなどに着目し、多面的・多角的に考察したり、課題解決を構想、考察・構想したことを説明・議論したりするなどの力を養う。
3. よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察を通して涵養される日本国民としての自覚はもとより、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学習方法

- 1 基礎的用語の定着を行いながら、思考・判断・表現に結びつく授業を行います。
- 2 日常から学習に前向きに取り組み、必要に応じて問題演習や家庭学習に取り組みましょう。
- 3 ノートを用意する必要はありません。授業ではワークシートを用い、ファイリングをしてもらいます。
- 4 日々の学習の積み重ねが大切です。授業の理解のためにも、わからない箇所をそのままにしないようにしましょう。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	近現代の歴史の諸事象について、世界の中の日本を広い視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
②	思考・判断・表現	近現代の歴史に関わる事象の意味や意義、特色について、時期や年代、推移、現在とのつながりなどに着目し、多面的・多角的に考察したり、課題解決を構想、考察・構想したことを説明・議論できる。
③	主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養い、多面的・多角的な考察を通して涵養される日本国民としての自覚はもとより、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
A A B	9	
A B B	8	4
A A C	7	
A B C	6	3
B B B	5	
B B C	4	
A C C	3	2
B C C	2	
C C C	1	1

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備考
定期考査	◎	○		年4回の定期考査を行います
ワークシートの記述内容		◎		ワークシートの記述内容により評価を行います
レポート提出		◎	◎	
グループワーク・ペアワーク			◎	
行動の観察			◎	

◎特に重視する点

内容のまとめりごとの評価規準

科目名: 歴史総合

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容のまとめり				
1	歴史の扉	私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解し、また、資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。	近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの諸事象について、日本の歴史の変化と日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。その際、複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義や特色なども考察し、表現している。	近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。
2	近代化と私たち	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解している。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。
3	国際秩序の変化や大衆化と私たち	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。	国際秩序の変化や大衆化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。
4	グローバル化と私たち	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現している。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。
5				
6				
7				
8				

年間学習計画

教科(地理歴史)学年(2)
履修形態(必修)

科目(歴史総合)
単位(2)

学期	時	単元名 (内容のまとめ)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前	2h	歴史の扉 (歴史の扉)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・私たちの生活や身近な地域などにみられる諸事象が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを学習する。 ・資料の種類・特性や作成の時期・場所・主体・目的・脈絡等をふまえた批判的な読み取りについて学習する。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○
	1h	近代化への問い (近代化と私たち)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・交通の発達や貿易の拡大、産業発達と人口増加、権利意識・政治参加・国民の義務、学校教育、労働と家族、移民の増加に関する問いを立てる。 ・以上の事項を学習する際には、諸資料を用いて考察したり表現したりする場面がある。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○
	10h	結び付く世界と日本 (近代化と私たち)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・18世紀の世界とアジア、産業革命、アヘン戦争と日本、日本の開国について学習する。 ・また、開国期の国際情勢や開国後の日本社会、市民革命と国民統合についても学習する。 ・それぞれの項目を学習する際には、それら諸事象が起きた背景や理由について考察したり表現する場面がある。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○
	12h	国民国家と明治維新 (近代化と私たち)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・明治維新、富国強兵と文明開化、明治初期の日本の外交について学習する。 ・また、大日本帝国憲法の制定や日本の産業革命と日清戦争、帝国主義、日露戦争と韓国併合についても学習する。 ・それぞれの項目を学習する際には、それら諸事象が起きた背景や理由について考察したり表現する場面がある。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○
	1h	近代化と現代的な諸課題 (近代化と私たち)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・自由・制限の観点から、これまでの学習を振り返り、諸資料を活用し現代的な諸課題との関連を考察し、探究した結果を表現する。 ・対立・協調の観点から、これまでの学習を振り返り、諸資料を活用し現代的な諸課題との関連を考察し、探究した結果を表現する。 ・その際、表現した全体の問いを振り返り、新たに加わった視点や理解が深まったと考えられる点についてまとめる。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○
	1h	国際秩序の変化や大衆化への問い (国際秩序の変化や大衆化と私たち)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・国際関係の緊密化、アメリカとソ連の台頭、植民地の独立、大衆の政治・経済・社会的地位の変化、生活様式の変化に関する問いを立てる。 ・以上の事項を学習する際には、諸資料を用いて考察したり表現したりする場面がある。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○
後	10h	第一次世界大戦と大衆社会 (国際秩序の変化や大衆化と私たち)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・日露戦争後の世界的な大衆運動について学習する。 ・第一次世界大戦について、起こった背景や経過、「総力戦」としての性格、日本が参戦した背景や欧米諸国の反応、経済状況を学習する。 ・第一次世界大戦後のロシア革命や社会運動、国際協調、民族運動について学習する。 ・大量生産・大量消費社会によって生み出された繁栄と負の側面について学習、それによる日本の生活や社会の変化についても触れる。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○
	10h	経済危機と第二次世界大戦 (国際秩序の変化や大衆化と私たち)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・世界恐慌について、起こった原因やその後の日本も含めた各国の状況・対応について学習する。 ・ファシズムや日本のアジア進出について学習する。 ・第二次世界大戦について、起こった背景や経過、第一次世界大戦との相違点、日本を始めとする被害や犠牲について学習する。 ・戦後の国際秩序や日本の戦後改革について学習する。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○
	1h	国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題 (国際秩序の変化や大衆化と私たち)	教科書 配布資料 ワークブック ワークシート Chromebook	・統合・分化の観点から、これまでの学習を振り返り、諸資料を活用し現代的な諸課題との関連を考察し、探究した結果を表現する。 ・平等・格差の観点から、これまでの学習を振り返り、諸資料を活用し現代的な諸課題との関連を考察し、探究した結果を表現する。 ・その際、表現した全体の問いを振り返り、新たに加わった視点や理解が深まったと考えられる点についてまとめる。	・発見力 学ぶ力 探究力 ・グローバルカルカ 思考力 判断力 表現力 寛容力 ・コミュニケー ション力	定期考査 プリントの記述内容 グループワーク・ペアワーク 行動の観察	○	○	○

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	歴史の扉		ワークブック	
内容のまとめ	(歴史の扉)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解し、また、資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。	近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの諸事象について、日本の歴史の変化と日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。その際、複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義や特色なども考察し、表現する。	近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	・私たちの生活や身近な地域などにみられる諸事象が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを学習する。			
	・資料の種類・特性や作成の時期・場所・主体・目的・脈絡等をふまえた批判的な読み取りについて学習する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解し、また、資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。	近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの諸事象について、日本の歴史の変化と日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。その際、複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義や特色なども考察し、表現している。	近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	2時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	近代化への問い		ワークブック	
内容のまとめ	(近代化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解する。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	・交通の発達や貿易の拡大、産業発達と人口増加、権利意識・政治参加・国民の義務、学校教育、労働と家族、移民の増加に関する問いを立てる。			
	・以上の事項を学習する際には、諸資料を用いて考察したり表現したりする場面がある。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解している。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	1時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	結び付く世界と日本		ワークブック	
内容のまとめ	(近代化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解する。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	・18世紀の世界とアジア、産業革命、アヘン戦争と日本、日本の開国について学習する。			
	・また、開国期の国際情勢や開国後の日本社会、市民革命と国民統合についても学習する。			
	・それぞれの項目を学習する際には、それら諸事象が起きた背景や理由について考察したり表現する場面がある。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解している。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	10時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	国民国家と明治維新		ワークブック	
内容のまとめ	(近代化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解する。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	・明治維新、富国強兵と文明開化、明治初期の日本の外交について学習する。			
	・また、大日本帝国憲法の制定や日本の産業革命と日清戦争、帝国主義、日露戦争と韓国併合についても学習する。			
	・それぞれの項目を学習する際には、それら諸事象が起きた背景や理由について考察したり表現する場面がある。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解している。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	12時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	近代化と現代的な諸課題		ワークブック	
内容のまとめ	(近代化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解する。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	・自由・制限の観点から、これまでの学習を振り返り、諸資料を活用し現代的な諸課題との関連を考察し、探究した結果を表現する。			
	・対立・協調の観点から、これまでの学習を振り返り、諸資料を活用し現代的な諸課題との関連を考察し、探究した結果を表現する。			
	・その際、表現した全体の問いを振り返り、新たに加わった視点や理解が深まったと考えられる点についてまとめる。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	18世紀のアジアの経済と社会や工業化と世界市場の形成について理解し、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。また、18世紀後半以降の立憲体制と国民国家の形成や列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容についても理解している。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向について比較し、相互に関連付けたりするなどして、経済活動・アジア諸国と各国や地域との政治的関係・国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	近代化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	1時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	国際秩序の変化や大衆化への問い		ワークブック	
内容のまとめ	(国際秩序の変化や大衆化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。	国際秩序の変化や大衆化と私たちに ついて、よりよい社会の実現を視野に 課題を主体的に追究する。	
単元の学習内容	・国際関係の緊密化、アメリカとソ連の台頭、植民地の独立、大衆の政治・経済・社会的地位の変化、生活様式の変化に関する問いを立てる。 ・以上の事項を学習する際には、諸資料を用いて考察したり表現したりする場面がある。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。	国際秩序の変化や大衆化と私たちに ついて、よりよい社会の実現を視野に 課題を主体的に追究している。	
主な 評価 方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	1時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	第一次世界大戦と大衆社会		ワークブック	
内容のまとめ	(国際秩序の変化や大衆化と私たち)		ワークシート	
			Chromebook	
				・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。	国際秩序の変化や大衆化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究する。	
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日露戦争後の世界的な大衆運動について学習する。 ・第一次世界大戦について、起こった背景や経過、「総力戦」としての性格、日本が参戦した背景や欧米諸国の反応、経済状況を学習する。 ・第一次世界大戦後のロシア革命や社会運動、国際協調、民族運動について学習する。 ・大量生産・大量消費社会によって生み出された繁栄と負の側面について学習、それによる日本の生活や社会の変化についても触れる。 			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。	国際秩序の変化や大衆化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究している。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	10時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	経済危機と第二次世界大戦		ワークブック	
内容のまとめ	(国際秩序の変化や大衆化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。	国際秩序の変化や大衆化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究する。	
単元の学習内容	・世界恐慌について、起こった原因やその後の日本も含めた各国の状況・対応について学習する。			
	・ファシズムや日本のアジア進出について学習する。			
	・第二次世界大戦について、起こった背景や経過、第一次世界大戦との相違点、日本を始めとする被害や犠牲について学習する。			
	・戦後の国際秩序や日本の戦後改革について学習する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。	国際秩序の変化や大衆化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究している。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	10時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題		ワークブック	
内容のまとめ	(国際秩序の変化や大衆化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。	国際秩序の変化や大衆化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究する。	
単元の学習内容	・統合・分化の観点から、これまでの学習を振り返り、諸資料を活用し現代的な諸課題との関連を考察し、探究した結果を表現する。 ・平等・格差の観点から、これまでの学習を振り返り、諸資料を活用し現代的な諸課題との関連を考察し、探究した結果を表現する。 ・その際、表現した全体の問いを振り返り、新たに加わった視点や理解が深まったと考えられる点についてまとめる。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	総力戦や第一次世界大戦後の国際協調体制、大衆社会の形成、社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序、日本の国際社会への復帰、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化、大衆化の歴史について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活・社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し、相互に関連付けたりするなどして、第一次世界大戦から第二次世界大戦までの性格と惨禍やそれら世界大戦下の社会状況・人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。	国際秩序の変化や大衆化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究している。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	1時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	グローバル化への問い		ワークブック	
内容のまとめ	(グローバル化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現する。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存に関する問いを立てる。 ・以上の事項を学習する際には、諸資料を用いて考察したり表現したりする場面がある。 			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現している。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	1時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	冷戦と世界経済		ワークブック	
内容のまとめ	(グローバル化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバルカルカ ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現する。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	・第三世界の登場について、アジア諸地域の独立過程について学習する。 ・冷戦構造の拡大と核軍拡競争について学習し、さらに冷戦が与えた世界の動向について学習する。 ・冷戦後の動向(55年体制、安保闘争、高度経済成長、ベトナム戦争、石油危機を巡る経済構造の変化、日本の経済大国化)について学習する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現している。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	10時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	世界秩序の変容と日本		ワークブック	
内容のまとめ	(グローバル化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバルカルカ ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現する。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	・アジアで経済成長を成し遂げた国や地域の特徴について学習する。 ・社会主義の停滞と新自由主義について学習する。 ・冷戦終結後の情勢について、地域ごとに学習し、日本が果たすべき役割についても学習する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現している。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	6時間			
補足等				

単元の計画

教科名	地理歴史	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	歴史総合	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		配布資料	
単元名	現代的な諸課題の形成と展望		ワークブック	
内容のまとめ	(グローバル化と私たち)		ワークシート	
		Chromebook		・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・グローバル力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現する。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとする。	
単元の学習内容	・冷戦終結後に起こった地域統合の動きについて学習する。 ・現代世界の諸課題について学習し、解決に向けての方策を考察する。 ・55年体制崩壊後の日本の政治の大まかな動きについて学習する。 ・現在の日本が抱える諸課題について、歴史的経緯もふまえながら問題解決の方法を考察する。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	国際政治の変容や世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会、市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題、歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題について理解している。また、資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。	グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現したり、主題を設定、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたりするなどして、戦後の世界的な政治や経済について、国民生活や社会の変容、グローバル化についても交えながら多面的・多角的に考察し、表現している。その際、日本とその他の国や地域の動向を比較し相互に関連付けたり、現代的な諸課題を展望し表現している。	グローバル化と私たちについて、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	
主な評価方法	定期考査	○		
	プリントの記述内容		○	
	グループワーク・ペアワーク			○
	行動の観察			○
配当時間	5時間			
補足等				